

事業所名

わくわく広場

支援プログラム(児童発達支援)

作成日

2026年

3月

1日

法人(事業所)理念	一人ひとりの個性と発達に寄り添い、安心できる環境の中で成功体験を積み重ね、自己肯定感と社会性を育む支援を行います。また、家庭や地域と連携し、子どもたちの将来の自立と社会参加を目指します。		
支援方針	子ども一人ひとりの発達や特性に応じた個別支援を行い、安心できる環境の中で成功体験を積み重ねることで、自己肯定感と社会性の向上を図ります。また、保護者や関係機関と連携し、継続的かつ包括的な支援を提供します。		
営業時間	9時00分から	18時00分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣の確立を目指し、手洗い、排泄、食事、着替え等の日常生活動作の習得を支援します。また、一日の流れを視覚的に提示するなど、安心して生活できる環境を整え、生活リズムの安定を図ります。	
	運動・感覚	身体機能の向上および感覚の調整を目的として、粗大運動や微細運動を取り入れた活動を行います。個々の発達段階に応じた運動遊びや感覚統合の視点を取り入れた支援により、身体の使い方や感覚の適応力を育みます。	
	認知・行動	物の認識や概念形成、注意力や集中力の向上を図るとともに、行動のコントロールやルール理解を支援します。遊びや課題を通じて、思考力や問題解決能力の発達を促します。	
	言語コミュニケーション	言葉の理解と表出の発達を促し、意思表示や他者とのやり取りの力を育てます。絵カードやジェスチャー等の視覚的支援も活用しながら、個々の特性に応じたコミュニケーション手段の獲得を支援します。	
	人間関係社会性	他者との関わりや集団活動への参加を通じて、社会性の発達を支援します。順番を守る、気持ちを伝える、相手の立場を理解する等の社会的スキルを育み、安心して集団生活を送ることができるよう支援します。	
家族支援	保護者の不安や悩みに寄り添い、子どもの成長を共に支えるパートナーとして継続的な支援を行います。 定期的な面談や相談支援の実施・日々の様子の共有(連絡帳・送迎時のフィードバック)・保護者の心理的負担の軽減	移行支援	子どもの発達段階やライフステージの変化に応じて、保育所、幼稚園等への円滑な移行が図られるよう支援します。関係機関との情報共有や連携を行い、環境の変化に伴う不安の軽減と適応を促します。
地域支援・地域連携	地域の関係機関と連携し、子どもと家族が地域で安心して生活できるよう支援体制を構築します。 保育所、医療機関、相談支援専門員との連携・ケース会議や情報共有の実施・地域行事や社会参加の機会提供・必要に応じた関係機関との連絡調整	職員の質の向上	質の高い支援を提供するため、職員の専門性と支援力の向上に努めます。 定期的な研修の実施(内部・外部)・支援内容の振り返り・ケース検討会の実施・最新の知識・技術の習得・職員間での情報共有とチーム支援の強化
主な行事等	季節行事や体験活動を通じて、子どもの社会性や豊かな感性を育みます。 季節行事(お花見、七夕、夏祭り、クリスマス等)・外出活動(公園、社会見学等)・制作活動・イベント(工作、発表会など)・集団レクリエーション・地域交流活動		